

旭公民館だより

発行 令和6年11月
旭公民館
館長 伊吹公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903

AED講習会開催



人形を使って実際に AED を操作する参加者

10月31日(木)に旭公民館サークルのピンポン同好会(代表=中谷吉昭)のご協力により、福山地区消防組合府中消防署職員を講師にお招きして、AED講習会を開催しました。

ピンポン同好会は、卓球を通して会員相互の親睦と健康管理を目的に、毎週木曜日の午後活動され、今回の講習会もその活動日に合わせての実施となりました。参加者は12名でした。

まず初めに、心肺蘇生法の胸骨圧迫のやり方を教えていただき、その後 AED を使っての操作方法を全員が体験することができました。

参加者からは「なんでも実際に使ってみないとわからんなん」、「今日は良い勉強になった」との声をいただき、何事も経験ではありませんが、実際に自分自身でやってみることの重要性を改めて感じました。

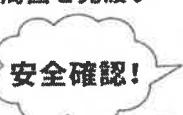
最後に旭公民館に設置してある AED を取り出して中を確認してみると、講習用の AED とは型が違い、未就学児用のキーが付いているものでした。

講師に聞くと、未就学児には電流を抑えて電気ショックを与えるためのキーが付いているとのことでした。これもやはり実際に实物を見てわかったことで、大変参考になりました。

AEDの正しい使用タイミング

1.周囲の安全確認

周囲を見渡す



2.意識の有無を確認

大丈夫ですか!



3.助け・応援を呼ぶ

AEDをもってきて!



4.呼吸の有無を確認

呼吸確認

胸と腹の動きは…

5.胸骨圧迫と人工呼吸

胸骨圧迫
30回

+
人工呼吸
2回

繰り返し実施

6.AEDを使用

音声ガイドに従う

離れてください!

福山ローズエネルギーセンター

施設見学してきました

～さんさんサロン中之町～

11/11(月) 参加者 26 名



さんさんサロン中之町（代表＝佐藤玲子）では11月の行事として、新しく完成したごみ処理施設「福山ローズエネルギーセンター」（福山市箕沖町）の見学を企画されましたので、私館長の伊吹も同行し、一緒に勉強させていただきました。

福山ローズエネルギーセンターは、エネルギーと資源を有効活用する施設です

- ・福山市・府中市・神石高原町の燃やせるごみ等を広域処理
- ・ごみの焼却熱を利用して発電した電力は、地域新電力「福山未来エナジー株式会社」と連携し、地産地消を推進することで、温室ガス効果を削減
- ・焼却灰・飛灰の全量資源化による、最終処分場の延命化

(説明用パンフレットから抜粋)

今回は約80分で見学コースを回り、福山市の職員さんから説明を聞きました。

私たちが生活するうえで欠かせない施設であると再認識。参加者からも、「こういった施設

をぜひ子どもたちに見てほしい」との感想がありました。

ちなみに府中市からも明郷学園の4年生が、11/8に社会見学されたとのこと。

また、役員さんからは「ごみの分別方法の説明を、さんさんサロンでもらうのも良いなあ」と話されていました。

有意義なひとときを過ごすことができたことに感謝です。



ごみをつかむクレーンの絵の前で記念撮影 さんさんサロンのみなさん

たんぽぽクラブ 清掃活動

ありがとうございました

子育てサークルたんぽぽクラブ（代表＝橋高理恵）による旭公民館の清掃活動が、10月27日（日）に行われました。

橋高さん（東町）の呼びかけで旭小学校の児童、保護者合わせて30名近くの参加者が、約1時間廊下や畳の拭き掃除やトイレ掃除など頑張ってくれました。

終わった後も、役員さん方手作りのカレーライスをみんなで一緒にいただきながら交流を深め、意義深い時間を過ごされました。大変お世話になりました。